

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年03月13日

計画の名称	近江八幡市上水道施設耐震化等計画（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	近江八幡市													
計画の目標	上水道施設を耐震化することにより、近江八幡市水道事業の基盤の強化を図るとともに災害に強いまちづくりを図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		521	A	521	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A ＋ B ＋ C ＋ D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）	（R9末）	（R11末）
1	近江八幡市における重要施設管路の耐震化率の早期向上（令和7年度当初：25.8％ 令和11年度末：40.2％） 近江八幡市における重要施設管路耐震化率の向上。 耐震化率（％）：耐震化済み延長／耐震化計画総延長（km）	26%	37%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
【重要施設管路耐震化率】（R7年度当初）10.72／41.59＝25.8％（R9年度末）15.35／41.59＝36.9％（R11年度末）16.70／41.59＝40.2％												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）		市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	近江八幡市	直接	近江八幡市	-	-	近江八幡市上水道重要管路更新事業	基幹管路 2,670m 積 1,500㎡	舗装面	近江八幡市	■					521		-
												小計						521		
												合計						521		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	74				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	74				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	74				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

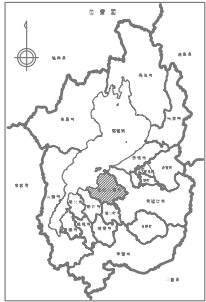
事前評価チェックシート

計画の名称： 近江八幡市上水道施設耐震化等計画（防災・安全）（重点計画）

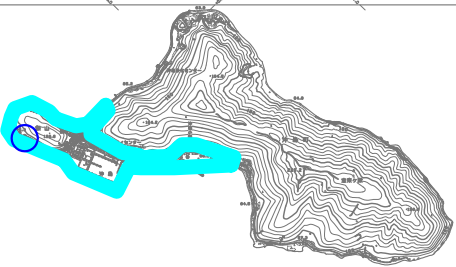
[illegible]

位置図

凡 例	
令和 7年度～令和11年度 補助対象区間	
補助対象区間	
補助対象外区間	
過年度事業完了区間	



沖島浄水場



牧浄水場

牧水系

円山水系

重要給水拠点配水管事業
(円山路線2)
R4～R6完了

水道総合地震対策事業
(基幹施設(円山配水池)
R9～R13

水道管路緊急改善事業
(円山路線1)

重要給水拠点配水管事業
(円山路線3)
R3～R6完了

水道総合地震対策事業
(円山路線1)
R10～R14

水道総合地震対策事業
(古川橋推進管路更新)
R7～R8

緊急時用連絡管事業
(浅小井町～安土町常楽寺)
R3～R5完了

水道総合地震対策事業
(長福寺路線1)
R10～R14

緊急時用連絡管事業
(長田町～安土町中屋)
H28～R2完了

上出水系

水道総合地震対策事業
(安土路線①DB)
R6～R9

上出配水池

水道総合地震対策事業
(安土路線②DB)
R6～R9

長福寺水系

水道総合地震対策事業
(長福寺送水管)
R6～R9

岩倉浄水場

長福寺配水池

南部水源池

南部水系

緊急時用連絡管事業
(末広町～安土町内野)
H26～H28完了